【日本医科大学付属病院　がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号： RCC-112

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
腎細胞がん	Nivolumab + Ipilimumab	42日間	規定なし	■ 進行/再発 □ 術後補助化学療法 □ 術前補助化学療法 □ 放射線併用化学療法 □ その他	最小度	N Engl J Med 378: 1277-90, 2018

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day 1				8					15					22					29					36			42
	【1、2コース目】Day1、22（3週おき）に投与																															
①	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓														↓													
②	オプジーボ 生理食塩液	240mg 50mL	点滴静注	30分	↓														↓													
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	30分	↓														↓													
④	ヤーボイ 生理食塩液	1mg/kg 50mL	点滴静注	30分	↓														↓													
⑤	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓														↓													
	【3コース目～】Day1、15、29（2週おき）に投与																															
①	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓									↓										↓								
②	オプジーボ 生理食塩液	240mg 50mL	点滴静注	30分	↓									↓										↓								
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓									↓										↓								

＜注意事項/備考＞

- ✓ Nivolumab+Ipilimumab：0.2～1.2μmのインラインフィルターを用いて投与
- ✓ 間質性肺炎：初期症状は息切れ、発熱、咳嗽（空咳）など。胸部Ｘ線検査やSPO2モニタリング等で定期的にモニタリングを
- ✓ 血糖上昇：口渇、多飲、多尿、倦怠感などの症状に注意。来院時には血糖の測定を
- ✓ 大腸炎、下痢：持続する腹痛、嘔吐、下痢、血便など
- ✓ 甲状腺機能障害：投与中は定期的にＴＳＨ、ＦＴ３、ＦＴ４などの検査を
- ✓